

公共調達監視委員会活動状況報告書

(部局名) 福岡労働局

- 1 開催日 令和2年2月6日(木)
- 2 委員の氏名及び役職等
 委員長 松本 英徳 (公認会計士)
 委員 占部 輝次 (税理士)
 委員 田村 健 (税理士)
- 3 審査対象期間 令和元年10月1日 ~ 令和元年12月31日契約締結分

4 審査契約件数

(1) 公共工事

① 競争入札によるもの

| | |
|---------------------|-----|
| ・ 審査対象件数 | 7 件 |
| ・ 審議件数 | 7 件 |
| うち、低入札価格調査の対象となったもの | 0件 |

② 随意契約によるもの

| | |
|----------|-----|
| ・ 審査対象件数 | 2 件 |
| ・ 審議件数 | 2 件 |

(2) 物品・役務等

① 競争入札によるもの

| | |
|----------------------------------|------|
| ・ 審査対象件数 | 10 件 |
| ・ 審議件数 | 10 件 |
| うち、契約金額が500万円以上の案件 | 2 件 |
| うち、参加者が一者しかないもの | 1 件 |
| うち、契約の相手方が独立行政法人となったもの | 0 件 |
| うち、委託契約金額に占める再委託金額の割合が2分の1を超えるもの | 0 件 |

② 随意契約によるもの

| | |
|-----------------------------------|-----|
| ・ 審査対象件数 | 1 件 |
| ・ 審議件数 | 1 件 |
| うち、新規案件で競争性のない随意契約で調達しているもの | 1 件 |
| うち、企画競争又は公募をしたが、参加者(応募者)が一者しかないもの | 0 件 |
| うち、契約の相手方が独立行政法人となったもの | 0 件 |
| うち、委託契約金額に占める再委託金額の割合が2分の1を超えるもの | 0 件 |

5 審査案件の抽出方法

「福岡労働局公共調達審査会運営要綱」第6条の規定により作成した審議対象一覧の全案件を審議対象とした。

6 審査結果

不適切等と判断した件数 0 件

結果内容及び措置状況(具体的な内容を記載するとともに、審査を行った際の書類も併せて提出すること。)

所見なし。
 審議案件は適正であると認められた。

公共調達監視委員会審議対象一覧及び審議結果（公共工事）

| 〔競争入札によるもの〕 | | 審査対象期間 | | 令和元年10月1日～令和元年12月31日契約締結分 | | | | 部局名 福岡労働局 | | | | | |
|-------------|----|--------------------------|---|---------------------------|-------------------------------------|---------------|-------------------------|------------|------------|--------|----|-------------------|---------------------|
| 番号 | 担当 | 公共工事の名称、場所、期間及び種別 | 契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地 | 契約を締結した日 | 契約の相手方の商号又は名称及び住所 | 法人番号 | 一般競争入札・指名競争等の別（総合評価の実施） | 予定価格（円） | 契約金額（円） | 落札率（%） | 備考 | 公共調達審査会審議結果状況（所見） | 公共調達監視委員会審議結果状況（所見） |
| 1-1 | 早野 | 福岡東公共職業安定所(1)高压機器取替修繕工事 | 支出負担行為担当官 福岡労働局総務部長 園部 昌嗣 福岡市博多区博多駅東2-11-1 | 令和1年10月15日 | 有限会社アポロ 電気工事商会 福岡市南区清水3-22-15 | 3290002001312 | 一般競争入札 | 3,883,975円 | 1,375,000円 | 35.40% | 3者 | 所見なし | 所見なし |
| 1-2 | 早野 | 小倉公共職業安定所(1)電話設備改修工事 | 支出負担行為担当官 福岡労働局総務部長 園部 昌嗣 福岡市博多区博多駅東2-11-1 | 令和1年10月23日 | 株式会社山田商会 北九州市小倉北区荻崎町12-23 | 9290801003791 | 一般競争入札 | 7,374,769円 | 2,046,000円 | 27.74% | 4者 | 所見なし | 所見なし |
| 1-3 | 早野 | 大牟田公共職業安定所(1)屋上外防水改修工事 | 支出負担行為担当官 福岡労働局総務部長 園部 昌嗣 福岡市博多区博多駅東2-11-1 | 令和1年10月28日 | 株式会社佐幸 熊本市北区植木町木留275-3 | 6330001001933 | 一般競争入札 | 9,381,900円 | 6,017,000円 | 64.13% | 4者 | 所見なし | 所見なし |
| 1-4 | 竹永 | 田川労働基準監督署(1)空調機器更新工事 | 支出負担行為担当官 福岡労働局総務部長 園部 昌嗣 福岡市博多区博多駅東2-11-1 | 令和1年11月8日 | 三光熱学工業株式会社 福岡市南区大楠1-28-23 | 3290001001288 | 一般競争入札 | 5,473,600円 | 1,939,300円 | 35.43% | 4者 | 所見なし | 所見なし |
| 1-5 | 早野 | 久留米公共職業安定所(1)屋上防水・防錆改修工事 | 支出負担行為担当官 福岡労働局総務部長 園部 昌嗣 福岡市博多区博多駅東2-11-1 | 令和1年11月25日 | 株式会社和泉工業 飯塚市口原1745-6 | 8290001055486 | 一般競争入札 | 7,214,900円 | 5,302,000円 | 73.49% | 4者 | 所見なし | 所見なし |
| 1-6 | 竹永 | 八女労働基準監督署(1)便所更新工事 | 支出負担行為担当官 福岡労働局総務部長 園部 昌嗣 福岡市博多区博多駅東2-11-1 | 令和1年12月6日 | 株式会社石崎組 八女市黒木町北木屋427 | 3290001047091 | 一般競争入札 | 5,005,000円 | 3,740,000円 | 74.73% | 2者 | 所見なし | 所見なし |
| 1-7 | 竹永 | 八女労働基準監督署(1)壁面防水改修工事 | 支出負担行為担当官 福岡労働局総務部長 園部 昌嗣 福岡市博多区博多駅東2-11-1 | 令和1年12月9日 | 株式会社長建 福岡市博多区比恵町1-18 | 6290001023230 | 一般競争入札 | 2,780,800円 | 2,739,000円 | 98.50% | 4者 | 所見なし | 所見なし |

- ① 低入札価格調査の対象となったものにあつては、「低入札」。
- ② 随意契約見直し計画において一般競争入札等に移行するとされていたが移行していないものにあつては、「未措置」。
- ③ 競争入札、企画競争又は公募をした場合の応札(募)者数(1者の場合は「1者」、2者の場合は「2者」と付すこと。)
- ④ 新規案件で競争性のない随意契約であるものにあつては、「新規」。
- ⑤ 委託契約金額に占める再委託金額の割合が2分の1を超えるものにあつては、「再委託」。

公共調達監視委員会審議対象一覧及び審議結果（公共工事）

〔随意契約によるもの〕 審査対象期間 令和元年10月1日～令和元年12月31日契約締結分 部局名 福岡労働局

| 番号 | 担当 | 公共工事の名称、場所、期間及び種別 | 契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地 | 契約を締結した日 | 契約の相手方の商号又は名称及び住所 | 法人番号 | 随意契約によることとした会計法令の根拠条文及び理由(企画競争又は公募) | 予定価格(円) | 契約金額(円) | 落札率(%) | 再就職の役員の数(人) | 備考 | 公共調達審査会審議結果状況(所見) | 公共調達監視委員会審議結果状況(所見) |
|-----|----|----------------------------|---|------------|-------------------------------------|---------------|--|------------|----------|--------|-------------|----------|-------------------|---------------------|
| 2-1 | 竹永 | 田川労働基準監督署(1)電話設備改修工事 | 支出負担行為担当官 福岡労働局総務部長 園部 昌嗣 福岡市博多区博多駅東 2-11-1 | 令和1年12月18日 | 株式会社山田商会 北九州市小倉北区萩崎町12-23 | 9290801003791 | 会計法第29条の3第5項 予算決算及び会計令第99条第2号 予定価格が250万円を超えない工事のため、一定の条件を満たす者を選定し、見積り合わせを実施。 | 1,838,049円 | 687,500円 | 37.40% | - | 少額 随契 | 所見なし | 所見なし |
| 2-2 | 早野 | 福岡労働局(1)需給調整事業課間仕切りブース設置工事 | 支出負担行為担当官 福岡労働局総務部長 園部 昌嗣 福岡市博多区博多駅東 2-11-1 | 令和1年12月25日 | 株式会社フジモト 福岡店 福岡市博多区博多駅南6-2-30 | 9290801003255 | 会計法第29条の3第5項 予算決算及び会計令第99条第2号 予定価格が250万円を超えない工事のため、一定の条件を満たす者を選定し、見積り合わせを実施。 | 1,066,881円 | 858,000円 | 80.42% | - | 少額 随契 | 所見なし | 所見なし |
| | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | |

※ 備考欄には、以下の①から⑤に該当する場合には、当該符号を付すこと。

- ① 低入札価格調査の対象となったものにあつては、「低入札」。
- ② 随意契約見直し計画において一般競争入札等に移行するとされていたが移行していないものにあつては、「未措置」。
- ③ 競争入札、企画競争又は公募をした場合の応募(募)者数(1者の場合は「1者」、2者の場合は「2者」と付すこと。)
- ④ 新規案件で競争性のない随意契約であるものにあつては、「新規」。
- ⑤ 委託契約金額に占める再委託金額の割合が2分の1を超えるものにあつては、「再委託」。

公共調達監視委員会審議対象一覧及び審議結果（物品・役務等）

| 〔競争入札によるもの〕 | | 審査対象期間 | | 令和元年10月1日～令和元年12月31日契約締結分 | | | | 部局名 福岡労働局 | | | | | |
|-------------|----|---|---|---------------------------|--|---------------|-------------------------|------------|------------|--------|----|-------------------|---------------------|
| 番号 | 担当 | 物品・役務等の名称及び数量 | 契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地 | 契約を締結した日 | 契約の相手方の商号又は名称及び住所 | 法人番号 | 一般競争入札・指名競争等の別（総合評価の実施） | 予定価格(円) | 契約金額(円) | 落札率(%) | 備考 | 公共調達審査会審議結果状況(所見) | 公共調達監視委員会審議結果状況(所見) |
| 3-1 | 中野 | オンデマンドプリンターの調達及び保守業務委託 | 支出負担行為担当官 福岡労働局総務部長 園部 昌嗣 福岡市博多区博多駅東2-11-1 | 令和1年10月31日 | 株式会社フジモト福岡店 福岡市博多区博多駅南6-2-30 | 9290801003255 | 一般競争入札 | 9,583,039円 | 5,983,276円 | 62.44% | 2者 | 所見なし | 所見なし |
| 3-2 | 中野 | 令和元年度国立県営福岡障害者職業能力開発校訓練用機器一式の調達 | 支出負担行為担当官 福岡労働局総務部長 園部 昌嗣 福岡市博多区博多駅東2-11-1 | 令和1年11月15日 | 株式会社フジモト福岡店 福岡市博多区博多駅南6-2-30 | 9290801003255 | 一般競争入札 | 1,875,039円 | 1,741,190円 | 92.86% | 3者 | 所見なし | 所見なし |
| 3-3 | 中野 | 令和元年度国立県営福岡障害者職業能力開発校訓練用機器一式の賃貸借 | 支出負担行為担当官 福岡労働局総務部長 園部 昌嗣 福岡市博多区博多駅東2-11-1 | 令和1年11月15日 | 株式会社フジモト福岡店 福岡市博多区博多駅南6-2-30 | 9290801003255 | 一般競争入札 | 8,572,344円 | 7,163,970円 | 83.57% | 2者 | 所見なし | 所見なし |
| 3-4 | 中野 | デスクワゴン外6件の調達 | 支出負担行為担当官 福岡労働局総務部長 園部 昌嗣 福岡市博多区博多駅東2-11-1 | 令和1年11月19日 | キングテック株式会社 北九州市小倉北区東港2丁目5-1 | 4290801001081 | 一般競争入札 | 1,240,828円 | 1,163,745円 | 93.79% | 4者 | 所見なし | 所見なし |
| 3-5 | 田中 | アンチウイルスソフトウェア外16件の調達(10月要望分調達スケジュール) | 支出負担行為担当官 福岡労働局総務部長 園部 昌嗣 福岡市博多区博多駅東2-11-1 | 令和1年11月19日 | 株式会社福助屋 福岡市博多区博多駅前4-8-10 | 3290001016237 | 一般競争入札 | 2,220,638円 | 1,962,763円 | 88.39% | 4者 | 所見なし | 所見なし |
| 3-6 | 中野 | 令和元年度福岡労働局廃棄物品収集運搬及び処分業務委託 | 支出負担行為担当官 福岡労働局総務部長 園部 昌嗣 福岡市博多区博多駅東2-11-1 | 令和1年11月28日 | 株式会社フジックス 朝倉市中原143-1 | 7290001044498 | 一般競争入札 | 1,253,120円 | 770,000円 | 61.45% | 1者 | 所見なし | 所見なし |
| 3-7 | 西田 | 36協定届のPDFファイル作成一式(令和2年1月～同年3月) | 支出負担行為担当官 福岡労働局総務部長 園部 昌嗣 福岡市博多区博多駅東2-11-1 | 令和1年12月3日 | 株式会社福祉工房 アイ・ディ・エス 東京都日野市日野台5-22-37 | 5013401002278 | 一般競争入札 | 1,167,192円 | 924,000円 | 79.16% | 2者 | 所見なし | 所見なし |
| 3-8 | 田中 | 「令和2年度雇用保険印紙受払簿(雇用保険印紙の事務手続き)」冊子外6種の印刷物作製 | 支出負担行為担当官 福岡労働局総務部長 園部 昌嗣 福岡市博多区博多駅東2-11-1 | 令和1年12月18日 | 数島印刷株式会社 熊本県宇城市松橋町豊崎1959 | 5330001002222 | 一般競争入札 | 7,814,941円 | 4,598,234円 | 58.84% | 4者 | 所見なし | 所見なし |

公共調達監視委員会審議対象一覧及び審議結果（物品・役務等）

〔競争入札によるもの〕

審査対象期間

令和元年10月1日 ～ 令和元年12月31日契約締結分

部局名 福岡労働局

| 番号 | 担当 | 物品・役務等の名称及び数量 | 契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地 | 契約を締結した日 | 契約の相手方の商号又は名称及び住所 | 法人番号 | 一般競争入札・指名競争等の別（総合評価の実施） | 予定価格（円） | 契約金額（円） | 落札率（%） | 備考 | 公共調達審査会審議結果状況（所見） | 公共調達監視委員会審議結果状況（所見） |
|------|----|------------------------|---|------------|-----------------------------------|---------------|-------------------------|------------|------------|--------|----|-------------------|---------------------|
| 3-9 | 田中 | 「応募書類の作り方」冊子外10種の印刷物作製 | 支出負担行為担当官 福岡労働局総務部長 園部 昌嗣 福岡市博多区博多駅東2-11-1 | 令和1年12月18日 | 有限会社博映商事 福岡県福岡市中央区舞鶴1-3-31-220 | 1290002012402 | 一般競争入札 | 2,306,249円 | 1,786,313円 | 77.46% | 3者 | 所見なし | 所見なし |
| 3-10 | 中野 | 非常用備品（カンパン）の調達 | 支出負担行為担当官 福岡労働局総務部長 園部 昌嗣 福岡市博多区博多駅東2-11-1 | 令和1年12月25日 | ミドリ安全小倉株式会社 北九州市小倉南区沼緑町1-11-23 | 9290801003643 | 一般競争入札 | 1,031,554円 | 807,667円 | 78.30% | 4者 | 所見なし | 所見なし |
| | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | |

※ 備考欄には、以下の①から⑤に該当する場合には、当該符号を付すこと。

- ① 低入札価格調査の対象となったものにあつては、「低入札」。
- ② 随意契約見直し計画において一般競争入札等に移行するとされていたが移行していないものにあつては、「未措置」。
- ③ 競争入札、企画競争又は公募をした場合の応札（募）者数（1者の場合は「1者」、2者の場合は「2者」と付すこと。）。
- ④ 新規案件で競争性のない随意契約であるものにあつては、「新規」。
- ⑤ 委託契約金額に占める再委託金額の割合が2分の1を超えるものにあつては、「再委託」。

公共調達監視委員会審議対象一覧及び審議結果（物品・役務等）

〔随意契約によるもの〕 審査対象期間 令和元年10月1日 ～ 令和元年12月31日契約締結分

部局名 福岡労働局

| 番号 | 担当 | 物品・役務等の名称及び数量 | 契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地 | 契約を締結した日 | 契約の相手方の商号又は名称及び住所 | 法人番号 | 随意契約によることとした会計法令の根拠条文及び理由(企画競争又は公募) | 予定価格(円) | 契約金額(円) | 落札率(%) | 再就職の役員の数(人) | 備考 | 公共調達審査会審議結果状況(所見) | 公共調達監視委員会審議結果状況(所見) |
|-----|----|---------------|---|-----------|-------------------------|------|--|-------------|-------------|---------|-------------|----|-------------------|---------------------|
| 4-1 | 中野 | 地域雇用活性化推進事業委託 | 支出負担行為担当官 福岡労働局総務部長 園部 昌嗣 福岡市博多区博多駅東 2-11-1 | 令和1年10月1日 | 飯塚地域雇用創造協会 飯塚市新立岩5-5 | - | 会計法第29条の3第4項 予算決算及び会計令第102条 の4第3号 契約の性質等が競争を許さないため。 | 95,363,000円 | 95,363,000円 | 100.00% | - | 新規 | 所見なし | 所見なし |
| | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | |

※ 備考欄には、以下の①から⑤に該当する場合には、当該符号を付すこと。

- ① 低入札価格調査の対象となったものにあつては、「低入札」。
- ② 随意契約見直し計画において一般競争入札等に移行するとされていたが移行していないものにあつては、「未措置」。
- ③ 競争入札、企画競争又は公募をした場合の応札(募)者数(1者の場合は「1者」、2者の場合は「2者」と付すこと。)
- ④ 新規案件で競争性のない随意契約であるものにあつては、「新規」。
- ⑤ 委託契約金額に占める再委託金額の割合が2分の1を超えるものにあつては、「再委託」。

令和元年度第4回福岡労働局公共調達監視委員会の審議概要

1. 開催日時 令和2年2月6日(木) 9時30分～10時20分

2. 開催場所 福岡合同庁舎新館5階 労働第一会議室

3. 委員(敬称略)

委員長 松本 英徳 公認会計士

委員 占部 輝次 税理士

委員 田村 健 税理士

4. 審議対象期間

令和元年10月1日～令和元年12月31日までの間に契約締結したもの。

5. 審議対象案件 20件

(内訳) 競争入札による公共工事 7件

随意契約による公共工事 2件

競争入札による物品・役務等 10件

随意契約による物品・役務等 1件

6. 抽出の方法

「福岡労働局公共調達監視委員会運営要綱」第6条の規定に基づき、福岡労働局公共調達審査会から報告のあった公共調達審査会審議対象一覧及び審議結果のうち、全案件を対象とした。

7. 審議件数 20件

(内訳) 競争入札による公共工事 7件

随意契約による公共工事 2件

競争入札による物品・役務等 10件

随意契約による物品・役務等 1件

8. 審議内容

事前に配付していた「公共調達監視委員会審議対象一覧」及び「審議調書」(参考資料として、入札公告、仕様書及び入札結果等を添付)をもとに、担当者が事案の概要を説明し、その後、委員からの意見・質問等を受け審議を行った。

審議の結果、全案件について適正と判断され、審議は終了した。

委員からの意見及び質問等に係る要旨については、次のとおりである。

(1) 一般競争による公共工事

【審議調書 整理番号第 1-1 号】

「福岡東公共職業安定所 (1) 高圧機器取替修繕工事」

- (委員) 3者から入札が入り 500 万、300 万、100 万と予定価格 300 万円で安いに越したことはないが、安かったらまた経年劣化が進んで数年後に同じような取替や修繕が入る可能性はないのか非常に気になったところです。
結局、安くすれば後からまた支出がでてくるような可能性等はちゃんと調べているのですか。
- (担当) 落札した業者に確認して、この業者が当該安定所の電源工事をたびたび行っていますが、電源設備や配管の状況等を熟知しており、労務費についてかなり少ない労力で施工できるというところと、PCB の含有がないことも事前にメーカーに聞いて廃棄品についても安く済むということを確認した上で、仕様に基づいたものを調達するという形で入札されたので、その点については過去の契約実績等も十分にあることから本件についても施工可能と判断したところです。また、今回設計に基づいて入札していますが、設計事務所にも確認し、この見積りで施工が可能であることも確認しています。
- (委員) 1 番から 4 番までは、若干工事内容の違いはありますが、概ね修繕工事の関係ですが、落札率が低いこと自体は直ちに問題にはならないと思いますが、4 件とも工期については、もう終わっているのですか。それともまだやっているのがありますか。
- (担当) この後ご説明する防水工事については、現在も施工中です。
高圧機器取替工事については、今週に完了予定でということで、2 番目の電話については既に終わっています。
- (委員) 工期が終わって検収まで完了しないと何とも言えませんが、最終的には安かったとしてもこちらで示している仕様書どおりに完了していれば、安いから悪いというものではないとは思いますが、昔は 10 年、15 年前は工事をやるときは相当の保険に入らないと入札に参加できなかったことがあったと思いますが、それが免除で 3 割の供託というのは今の一般的な流れなのですか。
逆に、安すぎる状態で工事に入ったけれども年度末までに求める仕様どおりのものができなかった場合に、100%損害をカバーできていればよいが、3 割分しか供託がなくて最終的に穴が開くというリスクというのはこれまでに起きたことがないのでしょうが、そういう場合には 3 割の供託だと残りの 7 割分はヘッジができるのかというのが気になったのと、こういう工事関係については、資材の調達の仕方によって若干差が出るにしても、資材価格というのはそんなに大きく変わるものではないので、入札の金額が変わるとすれば利幅と人件費をいかに抑えるかということになってくると思うので、その時に労働局としては、人件費についてしわ寄せがきていないか等、安い札が入ったときにチェックする仕組みはあるのですか。
- (担当) まず、履行保証証券については、3 割の保証で、もし施工が完了しない場合に保険会社の方で代わりに補償するというもの・・・。
- (委員) そうですね。ただ、ここの保証金は免除で供託金は 3 割でいいよと仕様書上なっているようなので。一般競争入札公告の 7 番、8 番のところで入札保証金と契約保証金について、工事履行保証証券による補償というのは保険会社の保険ということですね。
- (担当) その証券の提出を求めまして・・・。
- (委員) それは工事業者に 3 割補償しますというのではなくて、保険会社が契約の 3 割のカバーに入るということですね。

- (担当) はいそうです。
- (委員) わかりました。これは100%でなくて30%というのはどこの省庁も同じですか。
- (担当) 金銭補償だと1割で、保険補償だと3割です。他省庁のことはわかりませんが、厚生労働省については、そのような基準です。
- (委員) わかりました。あと、入札価格は安いに越したことはありませんが、それが人件費の圧縮ということで安値が出ているかどうかのチェックはしているのですか。
- (担当) 1,000万円以上の場合ですとダンピング受注を防止するための低入札価格調査を行っていますが、1,000万円未満については、低入札価格調査自体は対象外となります。そのような場合の労務費が著しく低い場合は業者に直接確認をします。その点については、最低価格の調達方式を採る以上は、やはり価格が全てになっているところではあります。物品・役務関係でも先生がおっしゃったように、儲け分の管理費の取り方、仕切の取り方等があるので、最終的にしわ寄せが来るところが、労働者の賃金の目減りと、調達は工事も含めて最低賃金違反がないかとか、そういうところを確認していくように事前に最低賃金違反があった場合や労働関係法令違反等があったところの1年の停止というのがあれば参加できないというような条件がありますので、確認としては口頭ではありますが、そういうことがないかどうか全件ではありませんが、怪しいと思うものについては、営業担当者を捕まえて確認等はしています。
- (委員) 労基法違反等は確か入札資格がなくなるんですね。
- (担当) 厚生労働省の場合は、1年間参加できなくなる扱いはあります。

【審議調書 整理番号第1-2号】

「小倉公共職業安定所（1）電話設備改修工事」

- (委員) これは一部取替となったのですか。または、全面交換なのですか。
- (担当) 当初の仕様どおり全ての装置を取替えておりますが、今回落札した山田商会は、以前この小倉公共職業安定所の電話主装置の取替前のものについても設置をされた業者であり、ノウハウを持っているので、先ほど同じように、人件費等の節約という感じでそのような金額での入札になっています。
- (委員) これは全面改修ということですね。
- (担当) はい全面改修です。
- (委員) 予定価格は基準があるんでしょうけど……。
- (担当) これは設計会社による積算に基づくものです。
- (委員) あまりにも違いますね。
- (担当) 実際、書面に書いてある率等で積算していくのが設計事務所のやり方だと思いますが、実際の値段のあげ方というのは、やはり取引上の扱い等があるので、本番で入札時に下げてくることがあるから、先ほどの最賃違反等についても、我々も注視しながら見ているというのが現状ではあります。
- (委員) 予定価格はやはり問題ありですね。それは皆さん解っていてこの金額がでているんでしょうね。
- (担当) 全くその施設に入ったことがない業者が入ってくることを前提として設計事務所は積算しているので、今まで何度も電話設備の入替をしているというところで……うちの施設を熟知している業者と全く知らなくて初めて入る業者とでは配管の取り方ひとつにしてもわからないからですね。
- もう一つは、予定価格の積算部分について、設計事務所が取り寄せた見積を確認したところ、やはりメーカー希望小売価格に近いような、例えば電話機一台にしても4万円とか結構高額なもので見積を立てていたことが後になって分かりました。

- (委員) 工事内容というよりも調達の資材の部分をメーカー希望小売価格に近い価格で積算されていたというところと、損が出ない範囲内の利ザヤを抑えたところとで、その部分の積算に差が出るような傾向があったのですね。
- (担当) 実際に入札された電話業者もメーカーとも多く取引があるので、かなり安く資材を入れられるということなので、電話機一つにとっても1万4千円等と半分以下、メインである主装置等もだいぶ安くいただいているという結果があります。
- (委員) それ以外の設計のやり方に関しては、仕様が他と大きく違うということではなく、その辺りで少しずつ差が出たということですね。
- (担当) 取り寄せた業者も3社程参考として見積はとっていただいたようだが、どちらも割と高額な値段で設計されていたようです。
- (委員) 2本の入札に手を上げているが、2者位は実績がある会社ですか。
- (担当) 今回、入札公告するに当たって、各官署の電話設備設置等の施工実績がある業者に声掛けさせていただいたので、そういった業者が入ってきたところです。
- (委員) 4者とも実績はあるんですね。
- (担当) そうですね。4者ともいずれかの官署で設置をしたことがあります。
- (委員) 予定価格の備品代というのはどうにもならないんですか。あまりにも金額が違うので。では、これが500万円で契約していたら500万円で通っていたのですか。最低価格が500万円だったら。
- (担当) その設定に関しては工事と物品調達とでは少し違うところがありますが、設計事務所が上げてきた数字を精査してとは言っているが、ほぼそれを使っているのが現状で、我々もインターネット価格等も全く調べていないわけではなく、その価格で大丈夫かなというところをもって設計事務所からの提案で受けていますので、明らかに違うでしょと言えるところは変えることは当然可能ではあるんですが、一応は設計事務所の数字、工事の場合は色々な付帯経費というのがりますので、直接労務費と言われる人件費の部分とか資材の上げ方とかあるので、トータルで最終的に如何かという話で考えれば、設計事務所の数字をほぼ採用しているというのが現状というところはあります。
- (委員) 設計事務所でもある程度納入価格はわかりますよね。これでは予定価格の意味がないじゃないですか。公共工事の単価等を出している団体もありますから、おそらく単価はさほど変わらないと思いますが、やはりメーカー希望小売価格をベースに組むのか、それともここまでの金額であれば利益が十分とれると思ってチャレンジしてこれるかによっては差が出てくる。
- (担当) 全くの定価ではありませんが、実際の納品いただいた金額からするとだいぶ高い数字です。
- (委員) 今後検討いただければ。4者でたから安い価格で落ちたが、1者か2者が500万位で行くと、現実的には200万円で落ちるところが500万円でしましたよと、次の年に同じような改修工事があったら今後は200万円で落ちましたよというのがあれば、同じような内容で差が出るのは現実的ではないのかなと思うので、そこは気を付けてください。
- (担当) わかりました。

【審議調書 整理番号第1-3号】

「大牟田公共職業安定所 (1) 屋上外防水改修工事」

- 委員からの質問・意見なく本件承認。

【審議調書 整理番号第1-4号】

「田川労働基準監督署 (1) 空調機器更新工事」

(委員) 今回はでも入札の会社が多いので、いいんじゃないかと思います。

(担当) 特に今回落札いただいた業者は、もともと予定していた工期を2週間で考えていたところを人件費や重機、ユニック等の費用を抑えるために、ぐっと短い期間できますよと提案いただいて、結果として土日を含めて2週間で予定していたものを土曜、日曜日ではほぼ施工いただいて人件費部分はかなり低く抑えられたというところがあります。

【審議調書 整理番号第1-5号】

「久留米公共職業安定所 (1) 屋上防水・防錆改修工事」

- 委員からの質問・意見なく本件承認。

【審議調書 整理番号第1-6号】

「八女労働基準監督署 (1) 便所更新工事」

(委員) これは1回目が不調だったので、2回目に少し50万円程あげて、結果的には1回目より下がっているんですね。やはり業者が変わっているからそういうこともあるということですか。

(担当) 1回目がやはり不調を起こしてしまって、それを基に設計の積算が甘い部分や工期の見直しをさせていただきました。そして仕切直して、1回目にも5者ほど報告をさせていただき入札に参加いただけなかったというところがありましたので、地域的なものをだいぶ広げまして、八女から近隣の久留米以外にも、筑後や福岡市、あとは佐賀や熊本等からも来れるような資格のある業者に声掛けさせていただいた結果、八女から1者と福岡から1者参加いただいたが、結果的には1回目より少ない価格で落としていただけたというところですよ。

(委員) これはいい対応をされたなと思うが、例えば不調になった場合に2回目、3回目と入札してみて、その後、相対で値引き交渉をするという選択と、今回のように差し支えない範囲内で、対象を少し緩めて、もう少し多くの方が入札に参加できるようにする方法と2通りあると思いますが、どういう視点で使い分けることになるのですか。

(担当) 今回の案件については、1回目の参加が少なかったということがあって、実際に予定価格と入札額との開きが40万円程度ありまして、実際に入札された業者に値引きについて一度声掛けはしたが、なかなか厳しい状況がありまして、加えて他にも大きな工事案件を控えているというような業者がありましたので、結果2回目も参加ができなかったということがあります。

基本的には、1度目で不落になったときには参加業者の意向を確認します。当然その前に、何故か、人件費が高騰しているとか、ポイントがどこにあったのかということをつかんだ上で、業者に意向を確認します。そこで業者が次にいけますよということになれば次につながりますが、ただ、ここが微妙なところがありまして、あまりに価格差が大きい場合は、うちは予定価格は公表できなくて、相手は見積という積算の中で札を出していますので、正直、駆け引きになりますから、うちがこのヒアリングかけた内容自体が、あまりに乖離していると判断できるもの、自分の場合は1割で判断していいかということに係員に聞いていますが、それが超えているもの、例えば1.5倍を超えているようなものであれば、止めるべきではないかということで、実際には入札執行官が最終判断という形をとっているというのが現状です。ただ、内容によりけりにより判断しています。

【審議調書 整理番号第1-7号】

「八女労働基準監督署 (1) 壁面防水改修工事」

- 委員からの質問・意見なく本件承認。

(2) 随意契約による公共工事

【審議調書 整理番号第 2-1 号】

「田川労働基準監督署 (1) 電話設備改修工事」

- (委員) 山田商会は価格競争力があるんですね。見積提示は 1 者ですげと、もう 1 者は辞退されたということですので、予決令で求められている、できるだけ複数の見積を徴取するという努力はされていらっしゃるなどというのはわかりますので、これはこれで仕方ないのかなと思います。

【審議調書 整理番号第 2-2 号】

「福岡労働局 (1) 需給調整事業課間仕切りブース設置工事」

- (委員) 榮興産はあまり見た記憶はありませんが、結構何度か参加された業者なんですか。
- (担当) 入札に関しては、参加資格をお持ちではありません。
- (委員) 今回、どういう経緯で、入札のランク登録されていない業者に敢えて見積の話をしたんですか。
- (担当) 榮興産に関しては、特に福岡地区における官署の緊急修繕等における少額随意についてこれまでも多数施工実績がありましたので、今回間仕切りブースの設置をするにあたって、現地で参考見積の依頼について声掛けさせてもらった経緯がありまして、可能ということで参加いただいた。
- (委員) 公共工事の登録はされていないけれども随意契約でここに仕事が来ているということですか。
- (担当) 旧基準局時代から労働局は、緊急修繕に関してはこちらにお願いしていました。ここは直ぐに来てもらう等、対応が早いのでそれで進めていたが、10 年ほど前にも、参加資格の取得を勧めたこともありましたが、施工実績等の仕切がありますので、一人親方的な人を労働者とされている感じのところもありまして、事業規模を大きく出来はないようなことも言われたことがありました。個人でもできる範囲のところ動いておられる方々なので、問題はないと見ています。
- (委員) 昔からやられているので、対応も早いし、しかし、何らかの形で官公需区分に登録する資格が多分、何かあるということですね。フジモトはよく見るが、榮興産はあまり見なれなかったもので、わかりました。

(3) 一般競争による物品・役務等

【審議調書 整理番号第 3-1 号】

「オンデマンドプリンターの調達及び保守業務委託」

- 委員からの質問・意見なく本件承認。

【審議調書 整理番号第 3-2 号】

「令和元年度国立県営福岡障害者職業能力開発校訓練用機器一式の調達」

- 委員からの質問・意見なく本件承認。

【審議調書 整理番号第 3-3 号】

「令和元年度国立県営福岡障害者職業能力開発校訓練用機器一式の賃貸借」

- 委員からの質問・意見なく本件承認。

【審議調書 整理番号第 3-4 号】

「デスクワゴン外 6 件の調達」

- 委員からの質問・意見なく本件承認。

【審議調書 整理番号第 3-5 号】

「アンチウイルスソフトウェア外 16 件の調達（10 月要望分調達スケジュール）」

（委員） OA 関係は結局この 4 者位しか入らないが、毎回最高 4 者なんですよ。

フジモト、キングテック、福助屋、かがし屋・・・。

（担当） アナウンスはしているんですが。

（委員） 一応、ネット上では公告されていますからね。大体、官公庁系の公共調達をチェックする担当の人がいるはずなんですけどね。

落札率もそんなに悪くないので、さっきの電話機みたいに金額落として落札というものではないので、大体 8 割程度の落札率できているのに、他が来てもいいのではないかと思います、何か理由があるのかなと。

入札金額は似たり寄ったりなので、ということは恐らく定価に近いところで入れておられるのかなと。

（担当） これは落札率は割り戻したら 6 割 5 分から 7 割になりますので、工事と違って物品の予定価の積算においてはインターネットの価格等を基準にしていますから、実際の札の金額と私どもはほぼ近いと思っています。

（委員） メーカーから安く仕入れることができるのが、ここなんでしょうからね。

（担当） 我々も公告で掲示やホームページでもだしていますので、これ以上ということになると業務的にも厳しいところがあります。

【審議調書 整理番号第 3-6 号】

「令和元年度福岡労働局廃棄物品収集運搬及び処分業務委託」

（委員） 産廃で県の登録をされている事業者はそれなりに多いと思うが、1 者だけしか手が挙がらなかった理由は何が考えられるのかということと、もうひとつは神奈川県で問題がありましたが、それと多分かぶるところがあると思いますが、今回の調達の観点で留意されたところは何かありますか。

（担当） 前回は 1 者応札だったので、公告期間を長くとったのと、昨年、業者に聞いたときに福岡全域を回らないといけないが期間が短いという話があったので、今回、昨年度よりは 1 ヶ月履行期間を長くとっていますが、それでもやはり県内全域を回るといって仕様内容自体が結構厳しいものがあったようで、年度末にかけて、1 月、2 月、3 月というのは、やはりどこの業者も産廃の仕事が多く詰まっているようで、その履行を担保できないということで辞退される方が結構多いです。

（委員） 期間を延ばすという形で努力されたけれども、ということですね。

（担当） 後者についてですが、報道がでました確か 11 月の初旬の頃でしたが、うちも汎用パソコンのデータ廃棄をこの形で出していたので、まず、過去のものについて、データ流出がないかを初動対応として状況確認を求めました。こちらで、廃棄の方法について、いかようにでもあるんですが、まずは物理的に破壊するもの、電磁的に破壊するもの、我々が出しているものについては、物理的に破壊しているもの、実際穿孔機で穴をあけることで回転をしないという形で廃棄方法という形の確認をとりまして、実際、ここ近年はフジックスがとっていたので、その辺の意識はどうか、逆に我々の運用ベースの話とかその折にしたんですが、やはり渡してしまっていて今回の神奈川の不幸事のように、渡してしまっただけの取扱い上で、社員が悪意をもって持ち出しをしてしまったところになるので、一番の安全策としては、県等がそうしているという話があっ

たんですが、実際、引渡しの前に、例えば会議室等に全部集めて、解体してハードディスクをトンカチで割って現認して引渡しをするというというのが一番安全ではないかというところはありませんでしたが、今年度においては、既に手続きが進んでいましたので、過去については写真等をいただいて穴が開いたというところも、実は翌週に本省も急々情報収集に当たったんです。情報システム係と統括的な総務係から、同様な内容で過去取引があるかと求めたり、廃棄の方法をどうしているか求めたり、再委託はないか等を求めたり、そういう形を確認とっていましたので、今年度まではとりあえずこの形で行くとしたのが現状でした。

(委員) はい。わかりました。

【審議調書 整理番号第 3-7 号】

「36 協定届の PDF ファイル作成一式（令和 2 年 1 月～同年 3 月）」

(委員) 事業者が出した 36 協定をスキャンして電磁媒体化する業務を外部に委託されたということですね。

(担当) はい。いままでは紙媒体のものをコピーして提出するとか、又はシステムに登録する等の形でしたが、そういうところを電磁化したところで本省で一括してまとめ上げるというものになっています。今年度は地方調達ですが、来年度からは本省扱いになると思います。多分契約規模的にも個人情報管理になりますので、全国展開をされている事業者があるというのが、本省も実態的に分かったので、東京の方でという話になったのではないかと思います。

(委員) ということは、全国展開が可能な位の規模なんですね。

(担当) 逆にそうしないと個人情報の取扱いについては、A 等級を言ったりしているところがありますので、ある程度の規模がないと A 等級に該当しないからですね。また、先ほどの神奈川の話もありますし、クラウドシステムが確立できているものセキュリティマネジメントについては、定期的な監査は受けるとは言っても、実行上のあくまでもデータ管理のことなので、一件一件までは求めてないですからね。そういうところを東京は考えたんだろうと思います。

【審議調書 整理番号第 3-8 号】

「『令和 2 年度雇用保険印紙受払簿（雇用保険印紙の事務手続き）』冊子外 6 種の印刷物作製」

● 委員からの質問・意見なく本件承認。

【審議調書 整理番号第 3-9 号】

「『応募書類の作り方』冊子外 10 種の印刷物作製」

● 委員からの質問・意見なく本件承認。

【審議調書 整理番号第 3-10 号】

「非常用備品（カンパン）の調達」

● 委員からの質問・意見なく本件承認。

(4) 随意契約による物品・役務等

【審議調書 整理番号第 4-1 号】

「地域雇用活性化推進事業委託」

(委員) これは厚生労働省の方で、飯塚市と決めていますよね。14 自治体が 8 月位に決めていて、その中で飯塚市が決まって、その市にある地域雇用協議会が受

けるということが決まっているんですよ。

(担当) はいそうです。

(委員) 見たら協議会を設立したのが、去年の10月位だったので、たぶん飯塚市が企画公募に通ったので、法律に則って受ける受け皿としてこの協議会を10月に創って、そこにという流れなので、こちらとしてはもうどうしようもないですよ。

(担当) はいそうです。

(委員) これは、名前は協会ではなくて協議会ですかね。

(担当) すみません。協議会が正しいです。失礼しました。

9. その他